



平成 21 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ゼ 口  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岩 下 世 志  
 ( コード番号 9028 東証第二部 )  
 問 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 部 長 北 村 竹 朗  
 ( TEL . 044 - 520 - 0106 )

## 第 2 四半期累計期間の業績予想および中間配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 11 月 13 日に公表した平成 21 年 6 月期第 2 四半期累計期間(中間期)の業績予想および平成 20 年 8 月 8 日に公表した中間配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、通期の業績予想および期末配当予想については、第 2 四半期決算発表時(平成 21 年 2 月 12 日)に公表する予定です。

### 記

#### 1. 第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正(平成 20 年 7 月 1 日~平成 20 年 12 月 31 日)

##### (1)修正の内容

##### a.連結

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百万円 26,500	百万円 50	百万円 40	百万円 100	円 銭 5 80
今 回 修 正 予 想 ( B )	25,760	310	300	260	15 08
増 減 額 ( B - A )	740	260	260	160	-
増 減 率 ( % )	2.8	-	-	-	-
(ご参考)前年同期実績 (平成 20 年 6 月期第 2 四半期)	26,906	373	443	194	11 26

##### b.個別

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百万円 23,400	百万円 350	百万円 280	百万円 200	円 銭 11 60
今 回 修 正 予 想 ( B )	22,680	560	470	320	18 57
増 減 額 ( B - A )	720	210	190	120	-
増 減 率 ( % )	3.1	-	-	-	-
(ご参考)前年同期実績 (平成 20 年 6 月期第 2 四半期)	24,139	251	423	244	14 18

## (2)修正の理由

### a.連結業績

自動車新車マーケットは期の初めよりゆるやかに低迷をしておりましたが、昨年9月のアメリカ金融破たんを機に10月以降急速に景気が悪化したため、国内における生産・販売、輸出、輸入の全てが急激に減少いたしました。また、世界的な景気後退と急速に進んだ円高の影響が重なって、これまで中古車市場を牽引していた輸出業界も冷え込み、中古車の流通にも大きな打撃を与えております。

この新車及び中古車販売の急激な減少に伴い、当社の主力事業であります車両輸送、車両整備において受託台数が大きく落ち込みました。受託台数の減少は、売上高だけではなく、輸送効率にも影響を及ぼし、限界利益率も悪化する結果となりました。

これらの結果、大変遺憾ながら、前回公表した業績予想を修正するものであります。

### b.個別業績

個別業績予想の修正理由については、連結業績予想の修正理由に準じております。

## 2. 中間配当予想の修正

### (1)修正の内容

	1株当たり配当金
基準日	第2四半期末
前回予想 (平成20年8月8日発表)	4円
今回修正予想	0円
当期実績	
前期(平成20年6月期)実績	4円

### (2)修正の理由

自動車業界の急速な冷え込みによって、第2四半期累計期間(中間期)の業績が予想を大幅に下回った赤字となる見込みであり、今後の事業環境も極端に不透明であることから、中期的な財務基盤の安定を図るためには内部留保を優先すべきであると判断いたしました。結果、中間配当金につきまして、大変遺憾ながら、無配の予想に修正するものであります。

業績の早期回復はもちろん、この事業環境悪化を収益体質の強化に向けた絶好のチャンスと捉えて、グループを挙げた最大限の努力をお約束いたします。そして、一刻も早い復配を実現して株主の皆様のご期待に応えられるよう努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上